

経尿道的膀胱腫瘍摘出術を受ける患者様へ

氏名: _____ 様

主治医: _____

担当看護師: _____

	入院日	手術当日	1病日	2~4病日	退院日
目標	手術について理解でき、心身ともに手術の準備ができるようにします。	手術が安全に開始でき、手術後に血尿による尿の管の閉塞や合併症がなく過ごせるように援助します。	血尿による管の閉塞や合併症がなく過ごせるように援助します。	感染兆候がなく過ごせるように援助します。	
				血尿による管の閉塞や合併症がなく過ごせるように援助します。	退院後の生活における注意点が理解でき、不安なく退院できるように説明します。
食事	夕食まで食事可能です。栄養士より食事について説明があります。	食事はできません。 			
	夜9時以降は絶飲食となります。 	手術後4時間から水やお茶を飲んで大丈夫です。飲み物とストロー準備してください。	朝食からベッド上で起きて食べることができます。ゆっくり食べてください。 		
清潔	入浴をしていただきます。 		清拭をします。 	清拭をします。陰部を洗います。 	
			尿道カテーテルが入っているため、陰部も洗います。		
排泄		手術中に尿道に尿管が入ってきます。			
処方	内服薬を確認しますので入院時に持参して下さい。	<手術前>医師が指示した常備薬は、少量の水で内服していただきます。 	必要な持参の内服薬は継続服用します。		必要時、退院処方があります。 
	21時に下剤を内服します。 				
注射		手術前より点滴を開始します。	点滴があります。食事摂取可能となったら点滴は終了します。		
治療処置		手術中に膀胱内に薬が入ります。 	血栓予防のマッサージ機をはずします。	4病日目で尿道カテーテルを抜去します。	
		足に血栓予防のマッサージ機をつけます。			
活動安静度	特に制限はありません。	手術後から翌朝の医師の回診までベッド上安静となります。手術後は合併症予防のために、起き上がったりせず、安静に過ごしてください。 	清拭後から歩くことができます。尿道カテーテルに注意し、歩行してください。		
検査					
看護	入院生活について説明します。	手術中はご家族の方は病室でお待ちください。		4病日で尿道カテーテルを抜きます。抜いた後、排尿の確認をします。	
	ご本人確認のためリストバンドを装着します。	手術後、主治医から説明があります。			
	入院前の生活や症状についてお聞きします。				
	血圧・体温・脈拍を測定します。 				
	必要物品を確認し、バスタオルを2枚預かります。				会計が終了したら看護師より退院書類や次回の外来受診の説明があります。
文書・説明	担当医師より、手術について説明があります。				担当事務より会計の説明があります。
	入院診療計画書をお渡しし説明します。				退院療養計画書について説明します。

* 病状に応じて、予定が変更になる場合があります。ご不明な点がありましたら医師・看護師にお尋ねください。

本人・家族サイン